



ハイスピード HDMI ケーブル
(1m)

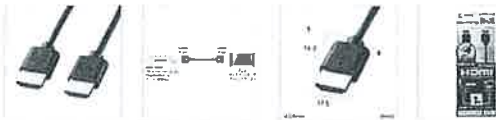
イーサネット対応のハイスピードHDMIケーブル。4K/30Hz、フルHD（1080P）、ARC対応。スリムケーブル&スモールコネクタ。ブラック・1m。



イーサネット対応ハイスピードHDMIケーブル（1m・ブラック・スリム&スモール）

KM-HD20-SS10

JANコード：4969887762486
標準価格：¥2,750（税抜き ¥2,500）



- 3重シールド
- シールド付ツイストペア
- 全コネクタ
- 金pin
- HIGH SPEEDイーサネット
- 4K30Hz
- FULL HD1080p
- 3D対応
- 特注不可
- RoHS 6

仕様

カラー	ブラック
ケーブル長	約1m（コネクタカバー部含む）
ケーブル直径	約3.8mm
コネクタ形状	HDMIプラグーHDMIプラグ（HDMI タイプAオス-タイプAオス）
コネクタ寸法（樹脂カバー部）	約W17.5×D16.2×H8mm
HDMI規格	HIGH SPEED with Ethernet 認証

特長

- ブルーレイディスク・DVD・HDDレコーダー、パソコン、ゲーム機などとテレビ・ディスプレイモニター・プロジェクターなどの機器を接続し、映像と音声とネットワークの信号を1本のケーブルで伝送します。
解像度4K/30Hzや、PlayStation(R) 3などの1080pの映像信号に対応したハイスピードHDMIケーブルです。
- 奥行き約16mm（コネクタのSR部分は含みません）の小さなコネクタなので、HDMIポートまわりの配線がすっきりします。また、直径3.8mmの極細ケーブルなので、やわらかく取り回しが行えます。
- HDMIイーサネットチャンネル（HEC）に対応しており、対応した機器同士がイーサネット・ネットワークでつながります。
※機能に対応した機器が必要です。
- オーディオリターンチャンネル（ARC）に対応しており、テレビ側からAVアンプなどに音声信号を伝送できます。
※機能に対応した機器が必要です。
- 最大で4K/30Hzまでの高解像度の映像に対応しています。
※機能に対応した機器が必要です。
- 1080p（1920×1080ドット）フルHD信号に対応しています。



ハイスピード HDMIケーブル (3m)

新規格HEC、フルHD（1080p）、4K×2K、3D映像対応ハイスピードHDMIケーブル。3m・ブラック。



ハイスピードHDMIケーブル (3m・ブラック)

KM-HD20-30H

JANコード：4969887816103

標準価格：¥4,290（税抜き ¥3,900）



OFC 3重シールド シールド付ツイストペア 金コネクタ 金pin HIGH SPEEDイーサネット 4K30Hz FULL HD1080p 3D対応 特注不可

RoHS 6

展示中 東京浜松町
サポート展示場

仕様

カラー	ブラック
ケーブル長	3m
ケーブル直径	5.7mm
コネクタ形状	HDMIプラグ-HDMIプラグ
HDMI規格	バージョン1.4 カテゴリ2 対応
線材規格	UL20276

特注不可

少量からの特注は、お受けすることができません。数量によっては可能な場合がありますので、詳しくはサンワサプライ営業までお問い合わせください。

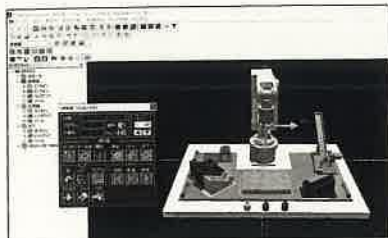
特長

- DVD・ハードディスク・ブルーレイディスクレコーダー、パソコン本体などとハイビジョンテレビ・液晶ディスプレイ・プロジェクターなどの機器を接続します。映像と音声とネットワークの信号を1本のケーブルで伝送します。
- HDMIイーサネットチャンネル（HEC）に対応しています。
※各機能に対応した機器が必要です。
- オーディオリターンチャンネル（ARC）に対応しています。テレビ側から音声信号をAVアンプなどに伝送可能です。
※各機能に対応した機器が必要です。
- 3D映像に対応しています。
※機能に対応した機器が必要です。
- 4K×2K解像度に対応しています。
※各機能に対応した機器が必要です。

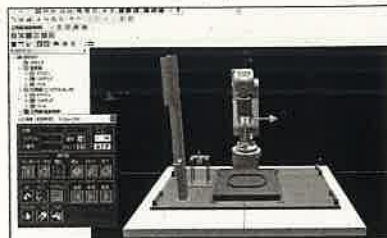
3D ロボットシミュレータⅡ

3R2-2FDV2

プログラムの作成や編集、ロボット導入前の動作範囲確認、タクトタイム推定、ロボットの立上げ時のデバック作業、稼働後のロボットの状態監視やメンテナンス情報など、システムの立上げからデバック、運用までを支援するパソコンソフトウェアです。



ハンドリングモジュール画面



トレースモジュール画面



ビジョントラッキングモジュール画面



プログラム編集・デバック機能

- MELFA-BASIC IV、V でのプログラム作成
- マルチウィンドウ方式による作業の効率化、各種編集機能の充実
- 動作確認やデバック作業に便利



シミュレーション機能

実際にロボットと繋がなくても、3D モニタ上でロボットの姿勢や動作の確認が可能なので、プログラム作成後に実際のロボットを動かす前に、全く同じ動きを再現できます。



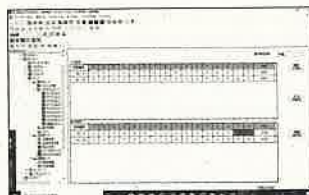
メンテナンス機能

- ロボットのグリースアップ時期やバッテリー消耗時間などをお知らせする予報機能
- トラブル時の位置復旧支援機能（予防保全、復旧時間の短縮）
- システム全体の一括バックアップが可能



3D モニタの表示機能

- 位置データを表示したり、ツール点の通過位置を軌跡として表示可能
- 動作範囲を表示した時点におけるロボットのツール制御点の姿勢での動作可能な位置を表示可能
- 3D モニタに表示されているロボットやレイアウト等の物体上の、任意の2点間の距離を計測可能
- ロボット（ハンド含む）とレイアウトをワイヤフレームで表示可能
- プログラミングやシミュレーション時の動作確認作業の効率化



モニタ機能

- 現在接続されているロボットコントローラ内の各種情報の常時表示を行うことが可能
- ロボットの動作状態、プログラム実行状況や変数、入出力信号の状態を確認することが可能
- ロボットの運転時間や、バッテリーの使用時間等の確認も可能

CX-One ご注文の手引き

種類/標準価格

◎印の機種は標準在庫機種です。無印(受注生産機種)の納期についてはお取引先にお問い合わせてください。

商品名称	仕様	ライセンス数		メディア	形式	標準価格(¥)	海外規格
		ライセンス数	メディア				
FA統合ツール パッケージ CX-One Ver.4.□	CX-Oneは、オムロン製PLC、 コンポーネントの周辺ツールを 統合的に提供する統合ツール パッケージです。 次の環境で動作します。*1 OS: Windows 7(32bit版/64bit版)/ Windows 8(32bit版/64bit版)/ Windows 8.1(32bit版/64bit版)/ Windows 10(32bit版/64bit版)	なし (メディアのみ)*2			◎形CXONE-AL00D-V4	3,500	—
		1ライセンス版			◎形CXONE-AL01D-V4	225,000	
		3ライセンス版			形CXONE-AL03D-V4	472,500	
		10ライセンス版		DVD	形CXONE-AL10D-V4	900,000	
		30ライセンス版			形CXONE-AL30D-V4	1,800,000	
		50ライセンス版			形CXONE-AL50D-V4	2,400,000	
		制限なし *3 (サイトライセンス版)			形CXONE-ALXXD-V4	3,600,000	
	アップグレード版 *4	1ライセンス版			◎形CXONE-AL01D-V4-UP	45,000	—
		3ライセンス版			◎形CXONE-AL03D-V4-UP	72,000	
		10ライセンス版		DVD	形CXONE-AL10D-V4-UP	165,000	
		30ライセンス版			形CXONE-AL30D-V4-UP	360,000	
		50ライセンス版			形CXONE-AL50D-V4-UP	480,000	
		制限なし *3 (サイトライセンス版)			形CXONE-ALXXD-V4-UP	720,000	

*1. NX-ID Configuratorの動作環境は、Windows 7 SP1/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10です。

Windows 7(SPなし)環境ではインストールされません。

*2. 形CXONE-AL00D-V4は、既にCX-One Ver.4.□をご購入済のお客様向けのDVDインストールメディアのみの形式であり、ライセンス番号は同梱されていません。インストールする際には、お手持ちのCX-One Ver.4.□のライセンス番号を入力してください。(CX-One Ver.3.□以前のライセンス番号ではインストールすることができません。)

*3. CX-Oneを多数のパソコンでご利用されるユーザ様向けのサイトライセンス版の商品です。

・同一法人・同一事業場において、使用者数の上限数無しでご利用いただけます。

・管理していただくライセンス番号は1つです。

・サイトライセンス版をご使用の全てのパソコンにおいて、オートアップデートやソフトウェアダウンロードが可能です。

*4. アップグレード版は、CX-One Ver.3.□以前のソフトウェアをお持ちのお客様向け商品です。

動作環境

項目	システム要件
オペレーティングシステム(OS)*1*2	Windows 7(32bit版/64bit版)/Windows 8(32bit版/64bit版)/Windows 8.1(32bit版/64bit版)/ Windows 10(32bit版/64bit版)
CPU	Microsoft社が推奨するプロセッサ
メモリ *3	Microsoft社が推奨するメモリ
ハードディスク	CX-Oneをすべてインストールする場合は、約4.0GB以上の空き容量が必要
ディスプレイ	XGA(1024×768)、High Color16ビット以上
ディスク装置	DVD-ROMドライブ
通信ポート	RS-232Cポート、USBポート、Ethernetポート *4
その他	インターネットで、オンラインユーザ登録する場合、モデムなどの接続に必要なハードウェア、およびインターネットのアクセス権が必要

*1 CX-One対応オペレーティングシステムのご注意：

必要システム、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合がありますので、ご注意ください。

*2 CX-OneをMicrosoft Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10で使用する際には、一部アプリケーションの動作に制約があります。詳細につきましてはセットアップマニュアルなどをご参照ください。マニュアルはオムロン制御機器インターネットサービス(www.fa.omron.co.jp)からダウンロードいただけます。

*3 次のCX-One 構成周辺ツールはそれぞれ必要なメモリ容量が異なります。詳細は各ツールのマニュアルを参照してください。

CX-Programmer、CX-Designer、CX-Thermo、CX-Simulator、CX-Protocol、CX-Motion、CX-Drive、CX-Process Tool、NSフェースプレート自動生成ツール

*4 パソコンとPLCなどのハードウェアを接続する方法/ケーブルにつきましては各ハードウェアのマニュアルをご参照ください。

■ CX-One Ver.4.□の構成周辺ツール

CX-Oneでインストールされる周辺ツール(CX-One構成周辺ツール)は以下のとおりです。

項 目	概 略 説 明
CX-Programmer	CS/CJ/CP/NSJシリーズ、Cシリーズ、CVM1/CVシリーズのプログラム作成やデバッグを行うためのソフトウェアです。位置制御ユニット(高速タイプ)およびEtherCAT対応位置制御ユニットの各種データ作成やモニタリングも可能です。
CX-Integrator	Controller Link、DeviceNet、CompoNet、CompoWay/F、Ethernetなど、FAネットワークを立ち上げ、設定を行うためのソフトウェアです。ルーチングテーブルコンポーネント、データリンクコンポーネントを起動可能です。DeviceNetコンフィグレータ機能を含みます。
Switch Box Utility	PLCのデバッグ作業を支援するユーティリティソフトウェアです。ユーザが指定するPLC内のアドレスの入出力状態や現在値を、簡単にモニタ/変更することが可能です。
CX-Protocol	CS/CJ/CP/NSJシリーズ、SYSMAC αシリーズのシリアルコミュニケーションボード/ユニット/オプションボードと接続された、汎用外部機器とのデータ送受信手順(プロトコル)を作成するためのソフトウェアです。
CX-Simulator	CS/CJ/CP/NSJシリーズ CPUの動作をパソコン上でシミュレートし、GPUユニットなしでもプログラムのデバッグを行えるようにするソフトウェアです。
CX-Position	CS/CJシリーズ位置制御ユニット(高速タイプを除く)の各種データの作成やモニタリングを行うためのソフトウェアです。
CX-Motion-NCF	CS/CJシリーズ MECHATROLINK-II対応位置制御ユニット(MC□71)の各種データの作成やモニタリングを行うためのソフトウェアです。
CX-Motion-MCH	CS/CJシリーズ MECHATROLINK-II対応モーションコントロールユニット(MCH71)の各種データの作成、モーションプログラムの作成およびモニタリングを行うためのソフトウェアです。
CX-Motion	Cシリーズ、αシリーズ、CVM1/CVシリーズMCユニットの各種データの作成、MCプログラムの作成およびモニタリングを行うためのソフトウェアです。
CX-Drive	インバータ・サーボの各種データの設定や調整を行うためのソフトウェアです。
CX-Process Tool	CS/CJシリーズ ループコントローラ(ループコントロールユニット/ボード、プロセスCPUユニット、ループCPUユニット)の計器ブロック作成やデバッグを行うためのソフトウェアです。
NSフェースプレート自動生成ツール	CX-Process Tool(ツールソフト)上で作成された計器ブロックのタグ情報から、NSシリーズPT用の画面データ(プロジェクトファイル)を自動的に生成するソフトウェアです。PT上でループコントローラをモニタ/チューニングすることが可能です。
CX-Designer	プログラマブルターミナル NSシリーズの画面データを作成するためのソフトウェアです。
NV-Designer	小型プログラマブルターミナル NVシリーズの画面データを作成するためのソフトウェアです。
CX-ConfiguratorFDT	フィールドデバイスの設定、診断、保守用のFDTフレームアプリケーションです。IO-Linkデバイスの設定を行うためのソフトウェアです。
CX-Thermo	デバイス(温度調節器などのコンポーネント)のパラメータの設定と調整をするソフトウェアです。
CX-FLnet	CS/CJシリーズ FL-netユニットのシステム設定、モニタリングを行うためのソフトウェアです。
Network Configurator	CJ2(EtherNet/IP機能付き)CPUユニットやEtherNet/IPユニットでタグデータリンクの設定/モニタリングを行うためのソフトウェアです。
NX-IO Configurator	EtherNet/IPカプラユニットおよび、EtherNet/IPカプラユニットに装着された各NXユニットの設定やメンテナンスを行うためのソフトウェアです。
CX-Server	CX-One周辺ツールがPLCや表示器、温調器などのオムロン製コンポーネントと通信するために必要なミドルウェアから構成されます。
Communications Middleware	CP1L Ethernet内蔵タイプと通信するために必要なミドルウェアです。
PLC Tools	以下の各種コンポーネントから構成されます。 I/Oテーブル、PLCメモリ、PLCシステム設定、データレース/タイムチャートモニタ、PLC異常履歴、ファイルメモリ、PLC時計、ルーチングテーブル、データリンクテーブルなど。

■主な機能一覧

環境復元	PCを再起動するだけでPCを元の状態に復元します。
フォルダの復元除外 NEW	保護対象パーティションにある特定のフォルダを、再起動時の復元から除外できます。ドキュメントフォルダなど、データを残しておきたい領域を復元対象から除外することが可能です。※C:\Windows\フォルダ、C:\Program Filesフォルダ内にあるフォルダは指定できません。レジストリを指定することはできません。
電源管理	指定時間にPCを自動的にシャットダウンすることができます。曜日ごとにそれぞれ異なる時間を指定可能です。
機能制限	コマンドプロンプトやタスクマネージャなどのシステムツールをユーザーがアクセスできないように制限する機能です。また、プログラムも名前を指定して制限することができます。
パスワード管理機能	設定変更時に必要なパスワードを画面等に設定することができます。プロテクトモード設定変更時に使用するパスワードとステルスモード設定変更時に必要なパスワードをそれぞれ指定することが可能です。また、一括入力設定にすることで、設定変更時のパスワード入力を簡略化することが可能です。
Windows Update 連携機能	指定した時間に自動的にプロテクトを解除し、Windows Updateにて最新の状態にアップデートします。Windows Updateの実行中はキーボードとマウスが無効になり、不要な設定変更を防ぎます。アップデート作業の完了後は自動的にプロテクトモードに移行します。
パーティション毎の環境復元機能	パーティション毎に環境復元機能の設定を行うことができます。複数HDDによるHDD毎の設定も可能です。
仮想ドライブの設定	HDDが1パーティションしかないパソコンでも、データの保存可能な仮想パーティションを作成することができます。
USBブロック	設定をONにする事で、各種USBデバイスの接続が不可となります。
ステルスモード	ドライブシールドのアイコンを非表示にします。
パスワードの変更	プロテクトモード、プロテクト解除モード/各種設定変更を行う際の、パスワードを変更できます。
サイレントインストール	ユーザによる入力が必要としないインストール方法です。*スマートコントロールで管理する場合のみ、ご利用頂けます。
リモートコントロール機能	スマートコントロール(リモート管理ツール)で、ドライブシールドのリモート制御が可能となります。プロテクト設定、プロテクト解除/クライアントのリモート電源ON(Wake On Lan)、OFF、再起動 など
キーボードとマウスのロック機能	スマートコントロールから、ドライブシールドSSクライアントのキーボードとマウスがロック可能です。
スケジュール実行機能	スマートコントロールからドライブシールドSSの管理機能を指定時間に自動実行できます。
リモートバックアップ実行	スマートコントロールからクライアントPCに対してバックアップを実行することができます。
ファイル転送	スマートコントロールPCに保存してあるファイルを、指定したクライアントPCへ転送できます。

■仕様

動作環境	IBM PC/AT互換コンピュータ
対応OS	Windows10(32bit/64bit)、Windows8.1(32bit/64bit)、Windows8(32bit/64bit)、Windows7(32bit/64bit)、Vista(32bit/64bit)
動作環境	.NET Framework 3.5(.NET2.0およびV3.0を含む)が必要
ハードディスク	50GB以上の空き容量が必要
ファイルシステム	NTFS
ネットワーク	TCP/IP
その他	インターネットを經由したライセンスの登録や追加の際に、インターネットに接続されている、SSLプロトコルが利用可能である必要があります。プロキシ環境をご利用の場合は、手動設定による手続を実施下さい。

■ドライブシールドSS価格表

型番	ライセンス数	価格(税別1ライセンスあたり)
SSP1-10	1~10ライセンスパッケージ	¥7,800
SSP11-25	11~25ライセンスパッケージ	¥7,300
SSP26-50	26~50ライセンスパッケージ	¥6,900
SSP51-100	51~100ライセンスパッケージ	¥6,300
SSP101-150	101~150ライセンスパッケージ	¥6,000

型番	ライセンス数	価格(税別1ライセンスあたり)
SSP151-300	151~300ライセンスパッケージ	¥5,700
SSP301-500	301~500ライセンスパッケージ	¥5,400
SSP501-A	501~ライセンスパッケージ	¥5,000
SSP-MED	遠隔型インストール/ドキュメント/メール/ライセンス別	¥1,000

*本製品は保守サービスのご購入が必要となりますが、即年度に限り、無料で提供させていただきます。*記号内数字及び括弧等は、改良のため予告なく変更する場合があります。*記載されている社名、商品名は各社の登録または登録商標です。
 ※Windows, Microsoft Windows, Windows10, Windows 8.1, Windows 8, Windows 7, Windows Vista, .NET Frameworkは、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本社 営業部 神奈川県大和市中央7-4-1 〒242-0021
 TEL 046 (200) 0764 FAX 046 (200) 0765

関西営業所 大阪府吹田市江坂町1-23-5大興ビル2F5階 〒564-0053
 TEL 06 (6192) 0764 FAX 06 (6192) 0808

九州営業所 福岡県福岡市博多区博多駅前4-2-1八国通センタービル3階 〒812-0011
 TEL 092 (431) 0764 FAX 092 (431) 0908

ホームページ www.idk.co.jp Eメール info@idk.co.jp

お問い合わせ販売店



ドライブシールド^{SS}

DriveShield^{SS10} Windows10対応

ソフトウェア 13~15.

再起動するだけで
PCの環境を
元通りに復元!



PCの平和を守り抜く

起動戦士発進!

ドライブシールド

IDK Corporation

再起動するだけでPCの環境を元通りに復元！

学校、ホテル、ネットカフェなど不特定多数のユーザーが使用するPCを再起動するだけで初期状態にリセットします。

コンピュータを常に同じ状態に保つことで、管理に要する時間を節約し、ウイルスやマルウェアの脅威からコンピュータを保護します。

ドライブシールドSSの特長

NEW Windows 10に対応 (32bit/64bit)

Windows 10搭載
タブレット型PCにも対応
UEFI環境、GPTパーティション
テーブルに対応しています。最
新のWindows 10タブレットPC
も、再起動するだけで環境復元
可能です。



NEW フォルダの復元除外機能

データを残しておきたい特定のフォルダを、再起動時の復元か
ら除外することが可能です。
※C:\¥Windowsフォルダ、C:\¥Program Filesフォルダ内にある
フォルダ、または特定のレジストリは指定できません。



機能制限

コマンドプロンプトなどのシステムツールを、ユーザーがアクセス
できないように制御できます。
ポリシー制御を使わず、システムの制限を簡単に設定できます。



電源管理

指定時間にPCを自動的にシャット
ダウンできます。利用時間が限られてい
る施設の常設PCに効果的です。
節電効果を高め、管理の手間を少な
くできます。



USBブロッキング

各種USBデバイスの接続を禁止できます。USBメモリ、リムー
バルディスクなどからのデータ持ち出しやウイルス感染を防止で
きます。



ステルスモード

タスクバーに常駐するドライブシールドSSのアイコンを非表示に
し、ドライブシールドSSが裏で動作していることを気付かせません。
学校、インターネットカフェなど不特定多数のユーザーが使用す
る環境に効果的です。



リモート管理ツール スマートコントロール

ネットワークで接続されたドライブシールドの設定変更を一括で行うことができます。
※セグメントを越えたクライアントの管理も可能です。

管理用PC



クライアントPC

スマートコントロールで利用できる機能

- クライアントPCのリモート電源ON/OFF/再起動*
- 環境復元機能の有効・解除
- USB/FireWireデバイスのブロック・解除
- プリンタ制御機能 **NEW**
- キーボード・マウスの操作無効・有効切り替え
- スケジュール実行機能
- リモートバッチファイル実行
- ファイル転送機能

※電源ONを行うにはクライアントPCがWake on LANに対応している必要があります。

Windows Update・アンチウイルスソフトのパターンファイル更新

スマートコントロールのスケジュール実行機能を使用することで、Windows Updateやソフトウェアを最新の状態で
アップデートできます。これらの更新中はキーボードとマウスが無効になり、不要な設定変更を防ぎます。

スマートコントロール



スケジュール
実行

Windows Updateやアンチウイルスソフトの更新を行う
スケジュールを設定

スケジュールを設定した時間に保護解除。更新完了後に
保護を有効にします。

クライアントPC

・WSUSサーバと連携することが可能です。

・スマートコントロールを使用せず、クライアント単体でWindows Updateを更新することが可能です。



with your vision, Always.

[トップページ](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#) | [採用情報](#) | [ENGLISH](#)
[製品情報](#)[ダウンロード](#)[ニュース](#)[新製品&ピックアップ](#)[会社情報](#)

TOP> PC環境復元ツール ドライブシールドSS

ドライブシールドSS

- ユーザサポート
- エンドユーザー申請書
- 試用版申し込みフォーム

EdClass

EdClass for Mac

EdViNS4

IDK文教製品 デモ依頼フォーム

旧製品ダウンロード

お問い合わせ

複数の
ドライブシールドSSを
一元管理

スマートコントロール **無料**

ドライブシールドSS

ダウンロード関連

[文教関連総合資料](#)[取扱説明書](#)[製品カタログ](#)[環境復元ツールの認証方法について](#)[弊社ソフトウェア製品の保守サービスについて](#)[アンインストールツール](#)

再起動するだけで
PCの環境を
元通りに復元!



PC 環境復元ツール
ドライブシールド
SS 10

[ユーザーサポートページ](#)[試用版申し込みフォーム](#)

注意

- 2020/2/20 [PC環境復元ツールの保守規約改定について](#)
- 2019/11/14 [ドライブシールドSS10のWindows10「November 2019 Update」\(バージョン1909\)対応について](#)
- 2019/5/24 [ドライブシールドSS10のWindows10「May 2019 Update」対応について](#)
- 2019/4/12 [ドライブシールドSS10の修正パッチをリリースしました](#)

[概要](#) | [主な特長](#) | [動作環境](#) | [価格・サポート](#) | [注意事項](#)

概要

再起動するだけでPCの環境を元通りに復元！

学校、ホテル、ネットカフェなど不特定多数のユーザーが使用するPCを再起動するだけで初期状態にリセットします。コンピュータを常に同じ状態に保つことで、管理に要する時間を節約し、ウイルスやマルウェアの脅威からコンピュータを保護します。

コンピュータで生じる様々なセキュリティリスク

- 不要なデータの保存
- 無関係なプログラムのインストール
- ウイルス感染

主な特長

スマートコントロール[詳細はこちら](#)

専用の管理ツール「スマートコントロール」を使用することで、複数のドライブシールドSSを一元管理することができます。

**Windows10 (32bit/64bit)に対応**

SSDやGPT/UEFI環境にも対応している為、Windows10 のタブレット型PCでもご使用頂けます。

**フォルダの復元除外機能（ODP）**

復元対象のドライブ内にある任意のフォルダを、再起動時の復元から除外することができます。

**機能制限**

コマンドプロンプトなどのシステムツールを、ユーザーがアクセスできないように制御できます。

ポリシー制御を使わず、システムの制限を簡単に設定できます。

**電源管理**

指定時間にPCを自動的にシャットダウンできます。利用時間が限られている施設の常設PCに効果的です。節電効果を高め、管理の手間を少なくできます。

**USB・Firewireデバイスのブロック**

USBメモリーや外付けハードディスクのアクセスを遮断し、データの持ち出しやウィルスの侵入を未然に防ぎます。

**ステルスモード**

タスクバーに常駐するドライブシールドSSのアイコンを非表示にし、ドライブシールドSSが裏で動作していることを気づかせません。学校、インターネットカフェなど不特定多数のユーザーが使用する環境に効果的です。



ドライブシールドSS10のメインの機能は以下になります。一般的に使用される機能は全て兼ね備えています。

主な機能一覧

電源管理

指定時間にPCを自動的にシャットダウンすることが可能です。シャットダウンの時間は曜日ごとにそれぞれ異なる時間を指定可能です。施設の常設PCなど利用時間が限られている場所で使用することにより 節電効果を高め、管理の手間を少なくできます。



機能制限

リスト上からコマンドプロンプトやタスクマネージャなどの システムツールをユーザーがアクセスできないように制限する機能です。 また、リストにないプログラムも名前を指定して制限することができます。 ポリシー設定など行わず簡単にセキュリティの設定が可能となります。

以下のWindows機能の使用制限が可能です。

- ・コマンドプロンプト
- ・スタートボタン
- ・コントロールパネル
- ・タスクマネージャ
- ・レジストリエディタ
- ・msiインストーラの実行



PCにインストールされているアプリケーションも リストに入力することで制限可能です。例) : notepad.exe

パスワード管理機能

設定変更時に必要なパスワードを機能毎に設定することができます。プロテクトモード設定変更時に使用するパスワードとステルスモード設定変更時に必要なパスワードをそれぞれ違うパスワードへ設定することが可能です。



また、一括入力設定にすることで、設定変更時のパスワード入力を省略することが可能です。

Windows Update 連携機能

指定した時間に自動的にプロテクトを解除し、Windows Updateにて最新の状態にアップデートします。

Windows Updateの実行中はキーボードとマウスが無効になり、不要な設定変更を防ぎます。

アップデート作業の完了後は自動的にプロテクトモードに移行します。適用する更新プログラムは、4段階の重要度から選択することが可能です。



パーティション毎の 環境復元機能

パーティション毎に環境復元機能の設定を行うことができます。複数HDDによるHDD毎の設定も可能です。

フォルダの復元 除外機能 (ODP)

NEW
その①
その②

保護対象パーティションにある特定のフォルダを、再起動時の復元から除外できます。

ドキュメントフォルダなど、データを残しておきたい領域を復元対象から除外することが可能です。

- ・IMEのユーザー辞書
- ・ソフトウェアのログファイルなど
- ・以下のフォルダはODP機能に対応していません。指定しないようご注意ください。

C:\Windows

C:\Program Files

C:\Users\%username%\AppData\Local *隠しフォルダ

- ・レジストリを除外指定することはできません。



仮想ドライブの設定

HDDが1パーティションしかないパソコンでも、データの保存可能な仮想パーティションを作成することができます。

ここで設定された仮想パーティションは、マイコンピュータ上に 通常のドライブとして表示されます。



USBブロッキング

その①
その②

設定をONにする事で、各種USBデバイスの接続が不可となります。

USBメモリや外付けハードディスクなどからの、データ持ち出しを防止できます。



ステルスモード

ステルスモードを利用することで、プロテクトモードの際は、ドライブシールドSSのアイコンは表示されません。

パスワードの変更

これは、学校のパソコン教室やインターネットカフェ等のような、不特定多数のユーザが使用するコンピュータにおすすめの機能です。

プロテクトモード/プロテクト解除モード/各種設定変更を行う際の、パスワードを変更できます。

パスワードを定期的に変更することで、パソコンのセキュリティを、さらに高めることが可能です。

サイレントインストール

ユーザによる入力が必要としないインストール方法です。

複数のパソコンに、同じ設定内容でインストールを実行する際に、非常に便利な方法です。

* スマートコントロールで管理する場合のみ、ご利用頂けます。

リモートコントロール機能

スマートコントロール（リモートクライアント管理ツール）で、ドライブシールドSSのリモート制御が可能となります。

プロテクト設定/プロテクト解除/クライアントのリモート電源ON（Wake On Lan）、OFF, 再起動 など。

キーボードとマウスのロック機能

スマートコントロールから、ドライブシールドSSクライアントのキーボードとマウスがロック可能です。

動作環境

動作環境	IBM PC/AT互換コンピュータ
対応OS	Windows10 (32bit/64bit) , Windows8.1(32bit/64bit) ※Windows10大型アップデートへの対応状況につきましては、ソフトウェアページの重要欄にてご案内しております。 対応状況は こちら よりご確認ください。
動作環境	.NET Framework 3.5(.NET2.0および3.0を含む)が必要
ハードディスク	5GB以上の空き容量が必要
ファイルシステム	NTFS
ネットワーク	TCP/IP
その他	インターネットを経由したライセンスの登録や追加の際に、インターネットに接続されていて、SSLプロトコルが利用可能である必要があります。 プロキシ環境をご利用の場合は、手動認証による手順を実施下さい。 Windows BitLockerドライブ暗号化、及び他社製ドライブ暗号化ソフトウェアと併用することはできません。

※ 仕様は予告なく変更になる場合があります。

価格・サポート

標準価格

ライセンス数	型番	価格 (税別・1ライセンスあたり)
1～10ライセンスパッケージ	SSP1-10	¥7,800
11～25ライセンスパッケージ	SSP11-25	¥7,300
26～50ライセンスパッケージ	SSP26-50	¥6,800
51～100ライセンスパッケージ	SSP51-100	¥6,300
101～150ライセンスパッケージ	SSP101-150	¥6,000
151～300ライセンスパッケージ	SSP151-300	¥5,700
301～500ライセンスパッケージ	SSP301-500	¥5,400
501～ライセンスパッケージ	SSP501-A	¥5,000
追加インストールメディアとマニュアルのみ（ライセンス	SSP-MED	¥1,000

[無し](#)

認証方法について

ドライブシールドSSをインストールする際の認証方法は、以下の2通りとなります。

- 一括認証：スマートコントロールからの一括認証（運用時の一元管理が可能）
- 単独認証：個別のパソコンで認証（運用時も個別に管理）

詳細については、[認証方法について](#)[PDF]をご覧ください。

保守サービスについて

保守サービスについて

保守サービスは[通常]と[バージョンアップ付き]の2種類がございます。

[通常保守]

本製品をご購入いただいたお客様に、インストール時の設定支援、使用方法、使用環境、トラブル等のお問い合わせに対する回答を行います。（コールバック）

[バージョンアップ付き保守]

通常保守サービスに加えて、ご契約期間内に限り無償にてバージョンアップ製品をご提供します。

※バージョンアップ製品をご希望の際は、弊社サポートまでお問い合わせください。

保守サービスの詳細については、[保守サービス規約](#)[PDF]をご覧ください。

ご契約期間

サービス開始月の1日から1年間

※製品ご購入後、1年間は[通常保守]サービスを無償で提供いたします。

[バージョンアップ付き保守]サービスをご契約の場合は初年度から有償です。

サービス提供方法

専用電話回線、FAX、インターネット

サービス提供時間

平日9：00～12：00及び13：00～17：00（土日、祝祭日、年末年始、弊社休日を除く）

サービス申込方法

本製品をご購入いただく際に必須となります。

エンドユーザー申請書のご提出時に、[通常][バージョンアップ付き]のどちらかをお選びください。

[通常保守]の場合は、製品ご購入後の1年間、サービスを無償で提供いたします。

[バージョンアップ付き保守]の場合は、サービス初年度から有償ですので、追加の保守料金が発生します。

詳細については、[ソフトウェア製品の保守サービスについて](#)[PDF]をご覧ください。

保守サービスの複数年契約は、製品ご注文の際にお問い合わせください。保守サービス更新の場合は、下記価格表をご確認のうえ、ご購入ライセンス数に応じた保守をご購入ください。保守サービス更新はサービス期間終了月の2ヶ月前から承ります。

お問い合わせは本社営業所までお願いします。

上記サービスに関するお問い合わせ

電話番号：046-200-0764
 FAX番号：046-200-0765
 メールアドレス：hdg_support@idk.co.jp

保守価格

ライセンス パッケージ数	通常保守価格		バージョンアップ付保守価格	
	型番	価格	型番	価格
1～10	SSQ1-10	¥1,560	SSQVup1-10	¥1,950
11～25	SSQ11-25	¥1,460	SSQVup11-25	¥1,830
26～50	SSQ26-50	¥1,360	SSQVup26-50	¥1,700
51～100	SSQ51-100	¥1,260	SSQVup51-100	¥1,580
101～150	SSQ101-150	¥1,200	SSQVup101-150	¥1,500
151～300	SSQ151-300	¥1,140	SSQVup151-300	¥1,430
301～500	SSQ301-500	¥1,080	SSQVup301-500	¥1,350
501～	SSQ501-A	¥1,000	SSQVup501-A	¥1,250

※1年契約時の1ライセンスあたりの価格です。

注意事項

- ドライブシールドSSをWindows 8にインストールする際は、事前に「.NET Framework 3.5」をインストールする必要があります。
 Windows 8の初期状態では、.NET Framework 3.5は無効になっています。
 ドライブシールドSSのインストーラを実行すると、Windowsの機能ウィンドウが表示されます。
 お使いのPCがオンライン接続されていることを確認し、「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックし、画面に従って.NET Framework 3.5(.Net 2.0および3.0を含む)をインストールして下さい。
 ご利用の環境がオフライン環境の場合は、Windows 8のインストールメディアを使用して.NET Framework 3.5のインストールが可能です。

 - Windows 8のインストールメディアを挿入します。
 - コマンドプロンプトを管理者で実行し、以下を入力します。
 Dism /online /enable-feature /featurename:NetFx3 /All /Source:x:\sources\sxs /LimitAccess
 ※ x:\sources\sxs はインストールメディアの場所を指定します。
 - 再起動後、.NET Framework 3.5が有効になります。
- フォルダの復元除外機能（ODP）について

 - C:\Windows、C:\Program Files、C:\Users\%username%\AppData\local のフォルダを指定することはできません。
 また、特定のレジストリを復元から除外することはできません。
 - 復元除外に指定したフォルダは、ウイルス感染の危険が増大します。
 - ソフトウェアのフォルダを復元から除外し何らかの問題が発生した場合、フォルダ内にあるデータが取り出せなくなる可能性があります。
 重要なデータはサーバや外部記憶装置などにバックアップを保存してください。
- ドライブシールドSSは、スマートコントロールからの一括認証の場合、常にスマートコントロールとの接続を行った状態でご利用ください。未接続で270日以上経過した場合、ドライブシールドSSのライセンス認証が解除され、プロテクト解除状態になります。ただし、スマートコントロールと1時間以内に通信を行うことができれば、そのままご利用頂けます。
 *ネットワーク障害等により、接続できない場合を除きます。
- ドライブシールドSSを単独認証にてご利用の場合は、上記に該当しません。継続してのご利用が可能です。
- ドライブシールドSS をドメイン環境にてご利用の場合、ドメインコントローラにて以下の設定を行って下さい。
 【ドメインコントローラ：コンピュータアカウントのパスワードの変更を拒否する】のポリシーを【有効】に設定する。

▲ PAGE TOP



製品情報

- 製品検査
- ダウンロード
- 資料請求・デモ機貸出・見積依頼

会社情報

- 会社案内
- CSR
- 採用情報

ニュース

- 新製品&ピックアップ
- メールマガジン登録
- サイトマップ